

## ■『教養が身につく! 日本の鉄道150年史』正誤表

弊社作成の年表、ふりがな、図版、そのほかに誤りがございました。以下に訂正してお詫びいたします

場所（ページ等）	誤	正
13ページ（年表／1885年）	（1885年～	（1886年～
13ページ（年表／1889年）	東海道線新橋 - ～	官設鉄道（のちに東海道線と名称制定）新橋 - ～
14ページ（年表／1890年）	～電車の試運転が行われる	～電車の展示運転が行われる
14ページ（年表／1892年）	浜田地震が起こる	削除
14ページ（年表／1894年）	～日本初の急行列車を～	～日本初の長距離急行列車を～
15ページ（年表／1904年）	→	1行削除（甲武鉄道のダブリを解消し年次を合わせる）
15ページ（年表／1905年）	～大阪・神戸（雲井通）間が～	～神戸（三宮） - 大阪（出入橋）間が～
15ページ（年表／1906年）	→	1行削除（鉄道国有法のダブリを解消）
20ページ（地図）	米原	米原（のちに長浜経由へ計画変更）
39ページ（見出し）	鉄道11年／1883（明治16）年	鉄道17年／1889（明治22）年
53ページ（見出し）	琵琶湖の水で京都の市電が走る!!	琵琶湖の水で京都の路面電車が走る!!
78ページ（年表／1912年）	信越線～	信越本線
80ページ（年表／1933年）	国際連盟を脱退する	国際連盟を脱退表明する
95ページ（本文）	早川徳次（ふりがな／とくじ）	早川徳次（ふりがな／のりつぐ）
102ページ（右上写真説明）	急勾配の連続する御殿場線では～	急勾配の連続する御殿場廻りでは～
102ページ（左上写真説明）	工事中の丹那トンネル。線路敷設も終了、工事は電化などの最終段階に入っている（鉄道博物館蔵）	工事中の丹那トンネル。地質も悪く着工から約16年を費やす難工事となった（日本国有鉄道百年写真史より）
104ページ（本文）	内田信也（ふりがな／しんや）	内田信也（ふりがな／のぶや）
112ページ（年表／1942年）	「大東急」となる	「大東急」といわれる
112ページ（年表／1942年）	初の海底トンネルである関門鉄道トンネル	日本初の海底トンネルである関門トンネル
113ページ（年表／1947年）	東海道沖	紀伊半島沖
113ページ（年表／1948年）	京浜急行電鉄～が分離独立する	東京急行電鉄から京浜急行電鉄～などが分離独立する
121ページ（上段写真説明）	戦時中、米原駅に隣接して建設された蒸気機関車の避難壕。終戦により未完に終わった（筆者撮影）	1928年ごろのお召し列車。お召し列車のダイヤは極秘扱いとなっていた（朝日新聞）
131ページ（上段写真説明）	（筆者撮影）	（筆者提供）
131ページ（上段写真説明）	（筆者蔵）	（近畿日本鉄道提供）
150ページ（年表／1955年）	時速123キロ	時速120キロ
151ページ（年表／1959年）	開業する	全通する
165ページ（年表／1977年）	超伝導リニア	磁気浮上式リニア
166ページ（年表／1984年）	～久慈線が～	～久慈線などを転換して～
	～三陸鉄道として～	～三陸鉄道が～
166ページ（年表／1985年）	東北・上越新幹線～	東北新幹線～
187ページ（写真説明）	現在は隣の駅である南千歳駅が、国鉄初の空港アクセス駅、千歳空港駅として開業した	国鉄初の空港アクセス駅は千歳空港駅として開業した現・南千歳駅
189ページ（本文）	名な寄より本線	名な寄よる本線
200ページ（年表／1991年）	J R東日本で、初の～	J R東日本で、日本初の～
201ページ（年表／1996年）	～2月現在で～	～7月現在で～
201ページ（年表／1998年）	→	北越急行の項目を前年（1997年）に移動
201ページ（年表／2001年）	～日本初の実用ガイドウェイバス～	～日本初の本格的なガイドウェイバス～
202ページ（年表／2002年）	～森岡 - 八戸間～	～盛岡 - 八戸間～
202ページ（年表／2006年）	TOIKA	TOICA
202ページ（年表／2007年）	乗車券	削除
202ページ（年表／2008年）	kitaca	Kitaca
202ページ（年表／2021年）	（93形）	（DMV93形）
215ページ（上段写真説明）	現行の「こだま」用短縮編成	2階建て車を外した末期の短編成
215ページ（中段写真説明）	の高速化を～	高速化を～
221ページ（写真説明）	→	（阿佐海岸鉄道提供） を末尾に追加